

## 令和5年度 印南町役場の事務事業に伴う二酸化炭素排出量

### ◎全体の状況

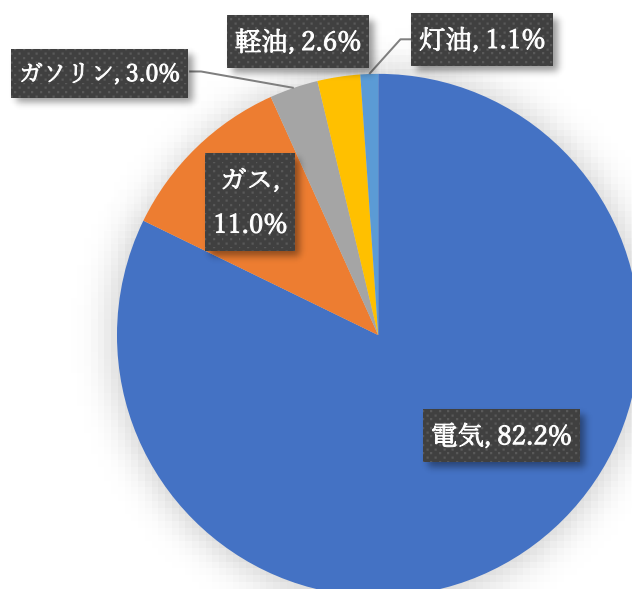
平成29年度より役場庁舎が移転されたことに伴い、空調設備の動力が電気からガスに変更されたことや、他の公共施設において新たに空調設備が導入されたこと等によりガス使用量が大幅に増加しています。

電気の使用量については大幅な増減はなく、安定しています。印南町においては、電気の使用に伴う二酸化炭素の排出量が80%近くを占めており、排出係数によっては二酸化炭素排出量が大きく変化する可能性があります。

### ◎令和5年度実績について

令和5年度における温室効果ガスの排出量は下記のとおりです。基準年度の平成25年度と比較して、全体の使用量はわずかに増加していますが、二酸化炭素排出量は減少しています。これは電気使用に係る排出係数が基準年度より減少したことが主な要因と考えられます。

項目	H25年度（基準年度）		R5年度		排出量比較
	使用量	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	使用量	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	
電気(kWh)	2,808,265.0	1,443,448.2 (91.1%)	2,834,185.0	1,020,307.0 (82.2%)	-15%
ガス(m <sup>3</sup> )	2,988.7	19,986.4 (1.3%)	22,012.6	137,011.0 (11.0%)	3916%
ガソリン(L)	23,303.8	56,619.0 (3.6%)	15,179.9	37,305.0 (3.0%)	-83%
軽油(L)	14,864.1	38,349.6 (2.4%)	12,710.0	32,792.0 (2.6%)	-37%
灯油(L)	10,123.0	25,244.9 (1.6%)	5,460.0	13,600.5 (1.1%)	-115%
<b>合計</b>	<b>2,859,544.6</b>	<b>1,583,648.1</b>	<b>2,889,547.5</b>	<b>1,241,015.5</b>	<b>-21.6%</b>



令和5年度

温室効果ガス排出量内訳